

**第55回岩手県少年軟式野球大会 兼
第43回全日本少年軟式野球大会 ENEOS トーナメント岩手県予選 開催要項**

1. 主催 岩手県野球協会
2. 主管 沿岸中ブロック（下閉伊南部野球協会）
3. 後援 （公財）岩手県スポーツ協会・岩手日報社
山田町・山田町教育委員会・山田町体育協会
宮古市・宮古市教育委員会・（一財）宮古市体育協会
大槌町・大槌町教育委員会・大槌町体育協会
岩泉町・岩泉町教育委員会・（一社）岩泉町スポーツ協会
4. 協賛 ナガセケンコー（株）・（株）共同写真企画
5. 会期 令和8年5月23日（土）～24日（日）・5月30日（土）（雨天順延）
6. 会場 山田町：山田町民総合運動公園野球場
宮古市：東北ヒロセ野球場
大槌町：大槌町宮野球場
岩泉町：楽天イーグルス岩泉球場
7. 参加 1) ブロック代表30チーム
2) 前年度少年新人大会優勝チーム
3) 開催地ブロックに所属する特別参加1チーム
8. 参加資格 1) 本年度少年登録チームであること。
2) ブロック予選大会で出場権を獲得し、郡市協会長の推薦するチーム。
9. 参加申込 参加チームは、郡市協会を通じ5月12日（火）までに下記宛てに、所定の参加届（データ、メール送信）を提出のこと。
1) 岩手県野球協会 事務局長 岩崎 忍 宛
E-mail: iwasaki.mbba@gmail.com
2) 下閉伊南部野球協会 事務局長 芳賀 善一 宛
E-mail: hagazen-ek0629@outlook.jp
10. 参加料 参加チームは、参加負担金として1チーム20,000円を、それぞれ初戦の会場地運営本部に納入のこと。
※ 参加申込後、欠場した場合にも大会主管協会へ納入すること。
11. 監督会議 開催しない。
12. 組合抽選 下記により、岩手県野球協会役員及び開催主管協会が立ち会いの上、代理抽選を行い岩手県野球協会のホームページに掲示する。

記

と き 令和8年5月14日（木） 14時00分

と ころ 花巻市交流会館（旧空港ターミナルビル）1階第1研修室
花巻市葛3-183-1 電話 0198-29-4733

13. 試合方法 1) トーナメントとし、全試合7回戦とする。
 2) 点差によるコールドゲームは、5回以降7点差とする。
 3) 7回を完了して同点の場合は、引き続きタイブレーク方式を行い、9回を完了しても決着がつかない時は、抽選で勝敗を決定する。
 決勝戦の場合は、投手の投球数制限を遵守の上、勝敗が決するまでタイブレーク方式を続行する。
 4) タイブレーク方式は全日本軟式野球連盟特別規則による。継続打順、無死走者1・2塁で行う。
14. 適用規則 1) 2026年公認野球規則を適用する。
 2) 大会規程は全日本軟式野球連盟規程を準用する。
 3) 1人の投手の投球は1日に100球以内とする。
1週間の投球数を350球以内とする。
15. 使用球 全日本軟式野球連盟公認球 ナガセケンコーM号ボールを使用する。
16. 表彰 優勝・準優勝・第3位チームを表彰する。
17. 大会出場権 上位大会への出場権は次による。
 1) 優勝チームに全日本少年軟式野球大会東北Bブロック予選大会（青森県）への出場権を与える。
 2) 優勝チームが全日本少年軟式野球大会（全国大会）に出場した場合は次による。
 ①準優勝チームに水戸市長旗第15回東日本少年軟式野球大会（茨城県）への出場権を与える。
 ②第3位及び第4位チームに第30回東北少年軟式野球大会（山形県）への出場権を与える。
 ※第3位チームとは、準決勝で優勝チームに敗れたチームとする。
 上記により、第3位決定戦は行わない。
 3) 優勝チームが全日本少年軟式野球大会（全国大会）に出場できなかった場合は次による。
 ①優勝チームに水戸市長旗第15回東日本少年軟式野球大会（茨城県）への出場権を与える。
 ②準優勝及び第3位チームに第30回東北少年軟式野球大会（山形県）への出場権を与える。

チーム	県大会優勝チームが下記のいずれかに該当	
	全国大会出場の場合	東北ブロック敗退の場合
優勝	全日本少年	水戸市長旗
準優勝	水戸市長旗	東北少年（県代表枠）
第3位	東北少年（県代表枠）	東北少年（前年度優勝枠）
第4位	東北少年（前年度優勝枠）	

18. 宿泊連絡先 1) 宿泊はチームにおいて手配すること。
2) 宿泊先名・所在地・連絡先電話番号を開催主管協会事務局へ必ず連絡すること。
19. そ の 他 1) 開会式は行わない。
2) 前年度優勝チームまたは優勝チーム所属協会代表チームは、大会当日優勝旗を持参し返還すること。
3) 監督・コーチは18歳以上であること。
4) 監督、チーム責任者はチームの引率を含め全ての責任を持つこと。
5) ベンチ内の大人がいかなる状況であっても、選手を委縮させるような言動を禁止する。
6) 攻守交替等に伴い捕手が用具着用中に、控えの選手等（出場中の内野手可）が準備投球を捕球する際は、捕手に求められる用具をすべて着用していない限り、立って捕球すること。
7) 注意伝達等については試合前（攻守決定の際）に行う。
8) 審判員を帯同させること。なお、担当試合は別途通知する。

大会担当責任者 岩手県野球協会 理事長 高橋 勝利 090-5683-0291
大会主管協会 下閉伊南部野球協会 事務局長 芳賀 善一 090-4041-3167